

ISO14001 を取得することで、メリットとデメリットがあります。デメリットは、1)費用がかかること、2)環境に配慮して仕事をしなければならないことなどがあげられます。メリットとして、1)社会に対する信用を得ること、2)消費者に安心をもってもらえること、3)自社の仕事に誇りをもち、環境に社員全員で意識を向けて取り組むことによりモラルの向上、そしてその結果として、4)かけた費用以上の利益が得られるなどがあげられます。

よく、環境は儲からないといわれますが、トヨタ、ソニーをはじめ積極的に環境に取り組んでいるのは、環境にしっかりと取り組むことこそが、消費者の心をつかみ、結果的には利益へとつながるからではないでしょうか。そして、大企業ばかりでなく、中小企業でも環境に対して取り組みがしっかりとしている企業はこの時代でも、しっかりと利益をあげている会社もあります。

建設業界では、比較的 ISO14001 の取得が遅れています。だからこそ、ここにチャンスがあるのではないのでしょうか。これまで、日本は多大な公共事業により、国土が開発され、工業化をして先

環境問題 ISO14001 環境問題 ISO14001 環境問題 ISO14001

進国となり豊かな生活を手にすることができました。しかし、たくさんの自然が破壊されてきたことも事実です。

北欧では、破壊された環境を修復する近自然工法が積極的に導入されはじめています。河川のコンクリートをはがし、河川を自然な状態にもどし植樹をし、アスファルトをめくったり等積極的に自然を修復しています。日本の国土を破壊してきたのも建設業ですが、日本の国土を修復することができるのも建設業なのです。ここに、生き残りの大きなヒントがあるのではないのでしょうか。環境を大切にしたい経営をしていくことと、それをしっかりアピールしていくことこそが、利益をあげる近道なのではないのでしょうか。

株価も低迷し、もはや大企業だから生き残れるという時代ではありません。どれだけ業績があっても明日はわからない時代です。地域にしっかりと密着し、地道にコツコツと仕事を続けてお客様を大切にしている本物の会社だけが、生き残っていけるのではないのでしょうか。環境問題は、そういった意味でも、お客様のことを考えるためのまたとないチャンスではないのでしょうか。
(中西 浩二)

やさしい助成金講座 第2回

特定求職者雇用開発助成金

特定求職者を継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主に対して、賃金の一部を助成するもので、これらの者の雇用機会の増大を図ることを目的としています。

このうち、高年齢者、障害者等の就職が特に困難なものを、公共職業安定所又は適正な運用を期することのできる無料・有料職業紹介事業者の紹介により雇い入れた事業主に対しては、特定就職困難者雇用開発助成金が、緊急就職支援労働者を雇い入れた事業主に対しては、緊急就職支援者雇用開発助成金が支給されます。

特定就職困難者雇用開発助成金について

支給できる事業主

雇用保険の適用事業の事業主

該当する求職者は・・・

a) 60歳以上の者(ただし、平成13年10月1日前に雇い入れた場合には55歳以上65歳未満の者。)

b) 母子家庭の母等・・・他です。

支給できる額(該当する求職者a), b)の場合)

助成金対象期間 - 1年間

*「助成対象期間」は対象労働者の雇入れの日(賃金締切日が定められている場合は雇入れの日の直後の賃金締切日の翌日。賃金締切日に雇い入れられた場合は雇入れの日の翌日。賃金締切日の翌日に雇い入れられた場合は雇入れの日)から起算します。「支給対象期」についても同様です。

支給対象期ごとの支給できる額

$$\text{支給対象期(6ヵ月)の支給額} = \text{支給対象期における対象労働者に対して事業主が支払った賃金に相当する額として算出した額} \times \text{助成率}$$

* 助成率は・・・雇入れ日がH14.4.1以降は1/4

支給のための手続き

対象労働者を雇い入れた事業所の所在地を管轄する公共職業安定所に、支給対象期ごとにそれぞれ支給対象期後1ヵ月(支給申請期間)以内に必要な書類を添えて支給申請書を提出することが必要です。

支給申請期間の末日が申請期限となりますので、この日を過ぎると、原則として当該申請期限に係る支給対象については支給を受けることができませんので、注意してください。

詳しくは ハローワークインターネットサービス <http://www.hellowork.go.jp/>

技術士第一次試験

受験申込の受付が始まります！！

受験申込み期間及び受付場所

期 間	平成15年5月1日(木)~5月16日(金) (土・日・祝日を除く。) (郵便の場合は事故防止のため、書留(簡易書留郵便)にして下さい。締切日までの消印があるものを受付けます。)
時 間	午前10:00~正午 午後1:00~午後5:00
受付場所 (送付先)	社団法人日本技術士会 技術士受験センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目1番20号 田中山ビル TEL 03-3459-1333(代) FAX03-3459-1334
試 験 日	平成15年10月13日(月)

受験申込書の請求、問い合わせ先、試験の時間割など詳細は

<http://www.engineer.or.jp/>

お客様の声

今回は
株式会社ハラモク様

ISO9001 認証取得された株式会社ハラモク 営業部長 島崎武志様にお話を伺いました。

『ISO を取得しようと思ったきっかけを教えてください?』

会社の力のUPと社員のレベルUPを目指すためです。

『ISO を推進する際、もっとも苦労したことは何ですか?』

学習した内容を全員が把握するために推進メンバーが中心となり、主会合、副会合、その他それぞれで学習する時間と通常の建設業務の時間の両立、意識の統一に苦労しました。

『逆にISO を推進してよかったことは何ですか?』

QMSの構築と並行して5Sを徹底しました。美化運動にとどまらずコンサルタントの指導のもと、効率性(現場、本社)をテーマに儲かるISOを構築できたと思います。

『最後にこれからの抱負をお聞かせください。』

システムをうまく活用していくために、定期的に社員が関与し、システムを見直していきたいです。

株式会社ハラモク様 HPはこちら <http://www.haramoku.co.jp/>



ISO9001 認定登録日: 2003年2月12日
審査機関: KHK
取得期間: 約8ヶ月
ISO会議回数: 13回